



荇田南地区社会福祉協議会

2025 年春号 (VOL. 47)

2025 年 4 月 1 日

# ほほえみ

発行：荇田南地区社会福祉協議会

その悩み、独りで抱え込まないで！

生活面全般

(福) 横浜いのちの電話

045-335-4343(365日 24時間)

学校・教育・子供

いじめ110番：0120-671-388

(365日 24時間)

社協だより

事務局長 三宅茂樹

マンネリに陥り、日々の発見や感動が薄れると時が過ぎるのを早く感じるそうです。春は年度替わりの季節。過去一年間の社協活動を振り返り、次の一年間の活動計画に思いを巡らせます。地域に少しでも貢献できたのだろうか。地域の皆さんと共に見つめる機会を設けました。

◆社協活動報告会

三月十五日(土)、社協理事及び区社協に賛助いただいた皆様に対して、令和六年度に荇田南地区社協が独自に実施或いは助成した行事や活動に関する報告会を開催しました。

社協独自行事では、東京ドイツ村への「シニアバスツアー」、新舞踊が好評だった「シニアさろん」、防犯をテーマとした「福祉フォーラム」では、都筑警察署の講話に防犯新作落語と小学生からのメッセージが花を添えました。児童向け学習支援事業も従来の「夏休み学習会」に加え冬季に「英会話クラス」を開講。子育てに悩む親子向け「ほこべん」も定期開催。

助成対象事業では、「ほほえみ交流カフェ」はスタート以来十年を超え、参加シニア数が増加。子供たちが開催日を心待ちにする「まんまるプレイパーク」、「赤ちゃん会」も子育て真っ最中の親子がほっと一息入れる場として定着しています。ボランティアグループの皆様、一年間お疲れ様でした。そして今後とも宜しくお願いします。

これらの活動をタイムリーにお知らせする社協広報「ほほえみ」は年4回の発行。毎号地域各方面から頂戴する寄稿も好評でした。さて、社協のこの一年間の活動は地域の皆さんにどう映ったのでしょうか。

◆シニアバスツアーは6月後半予定

バス運転手さんの不足や物価高騰など逆風の中ですが、昨年も定員ギリギリまで満杯の参加者となった人気イベントとあれば、社協は頑張ります。現在、旅行社と日程並びに目的地の検討を進めています。ゆつたりとした行程を第一に、美味しい昼食と楽しい買い物、そして何よりもお手頃な参加費での提供に知恵を絞っています。詳細は五月初めにご案内する予定です。是非お楽しみに。



この先もずっと受け継がれていくわがまちの伝統行事



## 葛が谷地域ケアプラザ 生活支援コーディネーターのつぶやきコラム あなたの「思いやり」を地域のチカラに

Part15

生活支援コーディネーターの中村です。

地域では毎年さまざまな年中行事やイベントが開催されています。自治会や地区社協などが中心となって、同じ地域に住む住民同士が年代を問わず楽しく交流する機会を創っています。事前準備や当日の運営をしている自治会・地区社協スタッフの皆さんからは、わがまちへの「愛情」と「思いやり」が溢れています。

しかし、最近では人員不足などにより、イベント中止を余儀なくされたり、地域で活動していたグループがやむを得ず解散などの話を聞くととても残念な気持ちになります。住民の皆さん一人ひとりのわがまちに対する「思いやり」が、誇りある大切な伝統を守り続けるチカラになっています。

自治会・地区社協スタッフと一緒に、あなたの「思いやり」の輪を地域に広げてみてはいかがでしょうか。

☎ 045-943-5951

葛が谷ケアプラザ QRコード



### 編集後記

47号は表彰記事が多く、嬉しいことです。受賞をされた皆さんおめでとうございます。(野)

発行責任者：荇田南地区社会福祉協議会会長 小泉 雅二

エッセイ、メッセージ、写真、イラスト、広告等募集中です。よろず相談も承ります。

◆問い合わせ先：090-3068-1634 (野本) ◆メールアドレス：tnomo@tiara.ocn.ne.jp

※エッセイ、メッセージ等は紙上匿名でも大丈夫です。(秘密厳守します！) 広報担当責任者：野本徹夫(3丁目第一)



## 女の子のための 放課後等デイサービス

小学生～高校生が  
ご利用

女の子支援  
女の子向けプログラム  
多数ご用意

スタッフは  
全員女性

ご見学 体験 受付中

ぶーけ中川  
080-5979-1154

https://ff-bouquet.com

横浜市都筑区中川1-17-22-201



任意成年後見手続き

行政書士 青木総合事務所

登録番号 83090748

〒225-0014 青葉区荇田西五丁目17番地22

TEL 045-912-1724

今年のバスツアーは6月中旬を予定しており、募集については5月上旬にお知らせいたします

「荇田南地区福祉フォーラム」の開催

野本 徹夫

「防犯」をテーマに、2月9日(日)荇田南幼稚園二階ホールをお借りして、第九回荇田南地区福祉フォーラムを開催しました。

フォーラムは横浜出前落語会の湊家恋路氏の「SF商法ご用心」と題した落語から始まり、続いて都筑警察署生活安全課防犯係長の警部補滝口真氏による「特殊詐欺及び強盗への対策について」の講演が行われました。最近の都筑区では昨年の末ごろからタイヤ泥棒が8件発生していること、9、12月実際に14件の自動車盗が発生しているが共通点はすべてトヨタの車ですが世界のトヨタと、笑いも含めた話がありました。また、今年に入ってから、偽物の警察官がLINEなどで逮捕状を示し、金銭を騙し取るという手口が流行しているが、警察官は仕事上では絶対にLINEは使わないとのことであり、さらに、息子や孫を名乗るオレオレ詐欺、医療費の戻りがあるとの還付金詐欺、パソコンがウイルスに感染しているという架空請求詐欺の他に、「元本保証、必ず儲かります」「先着〇名まで購入できます」などの話を持ち出す投資詐欺にも注意が必要との話でした。

強盗に関しては、実際に昨年加賀原であった「アポ電」、例としては「眠っている貴金属を買い取りますよ」「いらぬ電気製品、引き取りますよ」といった変な電話がかかってきていないか、このような電話には「うちは結構です」とはつきりと断る。次に「住宅街をゆつくりと車でまわっている」「何人かで、歩いて様子を伺っている」など知らない人・車を見かけないか、何か「おかしい」と感じたら警察に通報をして欲しいとの依頼でした。

講演のあと、質疑応答を経て、荇田南小学校3年1組の放送委員会が作成した子供達からの防犯を呼びかけるビデオを放映し、先ほど登場いただいた湊家恋路氏による「井戸の茶碗」の落語でフォーラムを締めくくることができました。今回のフォーラムには、スタッフを含め49名と多くご参加をいただき、あらためて「防犯」に対する関心の高さを感しました。

2月7日、都筑区役所六階大会議室で第29回都筑区社会福祉大会が開催されました。

本大会は、区内の社会福祉の向上・増進に功績のあった個人、団体を表彰するものであり、今年度、荏田南地区関連では、志村陽一氏（保護司）横手美枝子氏（連合自治会）藤巻孝司氏（地区社会福祉協議会役員）栄孝会（ボランティア自主活動）の3名、1団体と多くの方が表彰されました。

今回、表彰者の中から荏田南地区社会福祉協議会の前会長藤巻孝司氏に寄稿をいただきました。

### 社会福祉大会での受賞

荏田南地区社会福祉協議会 前会長 藤巻 孝司

この度、社会福祉の進展・向上に寄与したとのことで区・区社協から表彰を受けました。荏田南社協の旗を持ってここまで歩んでこられたのも、皆様のご協力・ご指導・ご支援のお陰であり、荏田南の地域力の強さの賜物と感じております。

この地域は四季を感じさせる景色の素晴らしいところです。また、どこよりも住みやすい地域ではないでしょうか。この豊かな自然環境のもと、仕事をさせていただき多くの事を学ぶことができました。長いサラリーマン生活ではどれも得ることのないものばかりでした。今の家族の形、学校（教育）での学びの形、若者の考え方・生活の形、老後の過ごし方など、これからの自分の生活を豊かにするだろう数々です。

また、在職中に特に印象に残っているのは、コロナ禍での活動です。誰もが除菌とマスク/自粛行動を強いられながら、未曾有のウイルスとの闘いでした。このような中で私たち地区社協もインターネット利用による会議や講演会の開催、イベントの屋外開催などに皆で知恵と労力を費やし、実施できたことは得難い経験となりました。

地区社協は、この地域に住む子供も大人も安全・安心に自分らしく過ごせるようお手伝いしています。私も一員として参加できたことを大変光栄に思っております。ありがとうございます。



### 老人会・子供会訪問（民謡ボランティア編） 三味線とともに唄いましょう

民謡栄孝会 佐藤静恵

社会福祉大会で栄孝会として表彰状をいただきました。民謡栄孝会の会主は佐藤栄孝、私の母です。母が民謡ブームののって栄孝会を立ち上げてから五十一年。主に川崎・横浜で活動していました。

その頃、川和や貝の坂にお稽古場があり、狸や狐が出そうな夜道を車で往復していました。母一人では心もとないという事で私も付いて行ったのですが、まさかその後に出来た港北ニュータウンに住むようになるとは思っていませんでした。つくづくこの地とご縁があったのだなあと、思いを馳せています。

母が葛ヶ谷ケアプラザでボランティアを始めたのは、父が亡くなった平成十七年からです。始めた頃は、お弟子さん達と一緒にいたのですが、皆さん高齢になりいつしか母一人でやっていました。私が定年退職後三味線の練習を再開してから二人で出かけるようになりました。毎回ケアプラザに通う皆さんと一緒に民謡を唄う楽しさを味わっています。又、月一回ですが、楽しみにしてください。皆さんの唄声と笑顔に励みになっていきます。何より九十一歳の母が三味線を弾きながら大きな声で唄えることはとても幸せなことだと思います。

今の幸せも、この地とたくさんの人々とのご縁があったからだと感じております。取り敢えず母は百歳を目指して民謡ボランティアを頑張りますので、今後共どうぞよろしくお願い致します。



### 都筑区政功賞の受賞

大丸在住 山田 美千子

昨年の都筑区制30周年記念式典（11月9日）で、「都筑区政功賞」をいただきました。都筑区ができる前のニュータウン時代から、この地域の人たちと共に良い街にしたいという思いで活動してきたことが認められたのだと思います。

これからも「文化を通じて笑顔いっぱいのおちづくり」に協力してゆきます。



### 今、一番大切なこと

荏田南中学校卒業生 遠藤 瑞葵

私は、福祉委員会に所属しています。友達から、「福祉委員会って何をしているの？」「募金したお金は何に使われているの？」などとよく聞かれます。そこで福祉委員会の仕事を具体的に知っている人が少ないということに気が付きました。

実際、私たちが行っている仕事は主に三つあります。一つ目は、募金活動です。二つ目は、いじめ防止の取り組みです。三つ目は、地域との関わりです。その中で一つ目の募金活動の一環として、エコキャップ回収活動があります。この活動はクラスの人からエコキャップの回収を協力してもらい取り組みです。学校全体で毎月約二十キロのエコキャップが集まります。集まったエコキャップはワクチンに換えられます。一つのワクチンを作るのに約二キロのエコキャップを必要とします。私たちの学校では、一月月に約十本のワクチンを作ることが出来ます。ということは一年で、約百二十本のワクチンになるということです。初めてこの話を聞いた時、「一つのワクチンでこんなに多くのワクチンに換えられているので、ワクチン不足は無いららう」と思いました。しかし、現在発展途上国を中心とした多くの国で深刻なワクチン不足により、助かる命が助からなくなっています。先進国に住んでいる私たちができることの一つは、ペットボトルを捨てる時にペットボトルとキャップを別々のリサイクルボックスに入れることです。

このように、福祉委員会は生徒が積極的に協力しやすいものが多くあります。私が思う福祉委員会は、少しでも多くの命を救うため、誰かの助けになるためにある委員会です。身近なことで誰かの役に立つことを多くの人に知ってもらって、色々な形で「募金」、「支援」の輪が広がることを願っています。

### 緑道はたから

〜地域の方のために優しい緑道  
ハレバレ会のみなさんへの手紙〜

一年間、とても楽しく、いろいろなことを教えてくださり、本当にありがとうございました。

三年生の始めころ「総合はどんな授業なのかな」とドキドキしていました。図書室で「緑道ハレバレマップ」を見つけたのがきっかけで、みなさんが、楽しく、優しく教えてくださいださって、授業がすごく楽しくなりました。「緑道ハレバレマップ」は、読みやすくコンパクトでも気に入っています。

クラスみんなでキャラクターを考えたいことが心に残っています。自分の思いを込めた缶バッジ作りが楽しみです。四年生になっても一緒に学習できたらうれしいです。

荏田南小学校 三年 寺本 理音

ぼくが緑道ハレバレ会の方々といっしょに活動した中で一番楽しかったことは、かも池公園さんさくです。それは六月と十二月にいっしょにさんさくしながら学習したことです。

はじめていっしょにさんさくした時、都筑橋のところに岩があることをはじめて知りました。二回目にさんさくに行った時は緑道をそうじしました。それがきっかけで友だちと公園や緑道をきれいにしようになりました。一年間、ありがとうございます。

荏田南小学校 三年 四戸 一瑛

緑道ハレバレ会のみなさんに一年間お世話になりました。学んだことはたくさんありますが、一番思い出に残ったことは、初めてハレバレ会の人たちと鴨池公園に行き、散歩をしながらいろいろ教えてもらったことです。鴨池公園には、いろいろな見どころがあることを知りました。楽しく勉強もできました。ハレバレ会の人たちと勉強が楽しくできて、おしゃべりもできて良かったです。

また、一緒に学習できるときがあれば、ぜひ荏田南小学校の新三年生にも鴨池公園のいいところを教えてください。一年間ありがとうございました。

荏田南小学校 三年 松江 凱琉



## 小規模多機能型居宅介護施設 しょうぶ

都筑区荏田南3-12-14  
(荏田高校前下車 徒歩3分)  
電話 045-482-7272

デイサービス・訪問介護・泊りが、  
同じ施設内でご利用頂けます。  
お気軽に見学・相談して下さい。



深澤りつクリニック 医療福祉相談室  
☎ 045-914-4101 メール: soudan@ritsurc.com  
訪問看護ステーションNOA  
☎ 045-914-4003 FAX:045-913-9345  
〒224-0003 都筑区中川中央 1-28-19 グリーンエジ 202

匠光会 Harmony House & Day  
☎ 045-530-5070 FAX:045-530-5217  
〒224-0033 都筑区茅ヶ崎東 2-12-24

どんなことでもお気軽にご相談ください!



## 通所介護・個室入浴ができる半日デイサービス ペルーガヘルスケアサロン

センター南店 電話 045-532-6516  
都筑区茅ヶ崎中央 24-12 ライオンズプラザ港北ニュータウン 201  
看護師常駐・医療処置対応。理学療法士と柔道整復師による個別リハビリを行っています。  
都筑ふれあいの丘店 電話 045-532-4037  
都筑区富士見ヶ丘 16-15 シャトーブランピエール 1階  
リハビリマシンを使った筋力強化のリハビリと柔道整復師によるマッサージ（可動域訓練）を行っています。  
随時見学受付中。介護のこと何でもご相談ください。  
担当：村上・鬼頭



## 小規模多機能型居宅介護施設 かもいけ

都筑区 荏田南5丁目 18-53  
(『荏田南』バス停徒歩1分)  
電話:045-942-7961

通い、訪問、泊まりが自由に利用できます。  
スタッフ募集中  
※介護等について、お気軽にご相談下さい。

